

9. こんにちは、広報委員会です！

今年は何事もなく雪上行事が終了し、公益財団法人への移行もスムーズに行われてホッとしたのもつかの間で、もう来年度のSAKツールの原稿を書かなければならない時期になってしまいました。

今年役員改選に合わせて、専門委員も改選され、広報委員会もメンバーが変わりました。新しい顔もありましたが、なんと懐かしい顔が復活したという嬉しい出来事もありました。

さて、私たち広報委員会の活動は、「SAKだより」の編集・発行、「SAKホームページ」の編集・公開、評議員会、理事会等の会議録作成、そして各本部の行事取材など多岐にわたっています。

ホームページでは、最新の情報をいち早くという思いで、スキー場から戻ったその日の晩に眠い目をこすりつつ、写真データをFTPサーバに転送したりしています(調子に乗って千枚以上も撮影すると、これが結構時間がかかるんです)。その後、行事報告は、ずいぶん遅くなってこっそりアップなんてことも(たまに)あります。

「SAKだより」は、年に2回発行で、紙ベースのメディアならではの紙面構成と記事づくりに気を配っていますが、経費節減のため奇数号がWeb発刊となっています。

各種会議録は、一般の会員の皆さんにはなじみが薄いと思いますが、県教育委員会に提出後、県連HPで公開しています。公益法人の情報公開の上で非常に大切な仕事だと認識して作業に当たっていますが、正直この締め切りはプレッシャーです。

でも、会員の皆さんとの一番の接点は、雪上行事の取材時だと思います。「SAK PRESS」というロゴ入りの黒いベストを見かけたら、気軽に声をかけてください。あなたの写真がSAKホームページを飾るかもしれませんよ。また、HP内のSAK-archives はあきれくらい写真で一杯！

こんなことを通して、私たちは、会員の皆さんに県連の情報をダイレクトにお届けし、皆さんの生の声を県連に伝えるパイプ役になりたいと考えておりますので、よろしく願います。

公益財団法人 神奈川県スキー連盟
広報委員会
委員長 守谷 紀幸

